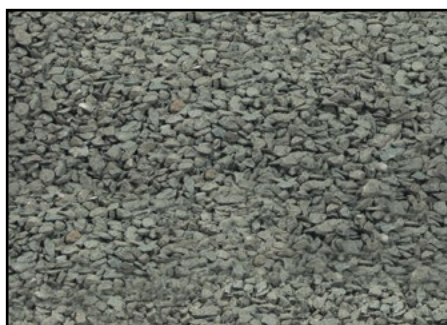


lumenpulseTM



取付け方法説明書
lumenfacadeTM inground

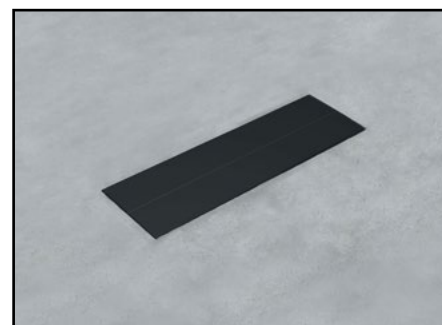
Easy Steps:



埋設BOX下部に排水設備を設けます



埋設BOXを設置します



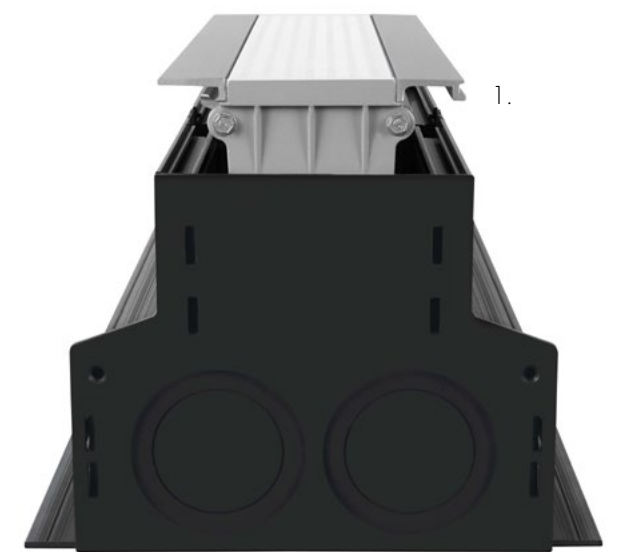
設置後仮カバーを付けます

最低配管内径 38mm

正しい設置には、下記の STEP が必要です。

- ☐ 1. 埋設BOXを支持するための地面の準備 (7ページ)
- ☐ 2. 適切な排水の実現 (8ページ)
- ☐ 3. 各部品に破損がないかの確認 (8ページ)
- ☐ 4. 埋設BOX を水平に固定し、アンカーを適切に設置 (12ページ)
- ☐ 5. 仮カバーが埋設BOXに正しく取付けられているかの確認
- ☐ 6. 正しく穴が埋められているかの確認
- ☐ 7. 最終的に、埋設ボックスが水平設置されているかの確認

設置チェックリスト	Page 3
部品表	Page 5
埋設BOX概要	Page 6
STEP 1 : 下地準備, 排水テスト, 埋設BOXの組立て	Page 7
STEP 2 : 電気部品の取付け	Page 9
STEP 3 : 埋設BOXの設置	Page 11
STEP 4 : 設置完了	Page 13
施工ガイド	Page 15
注意	Page 16



1. 灯体
2. 埋設BOX

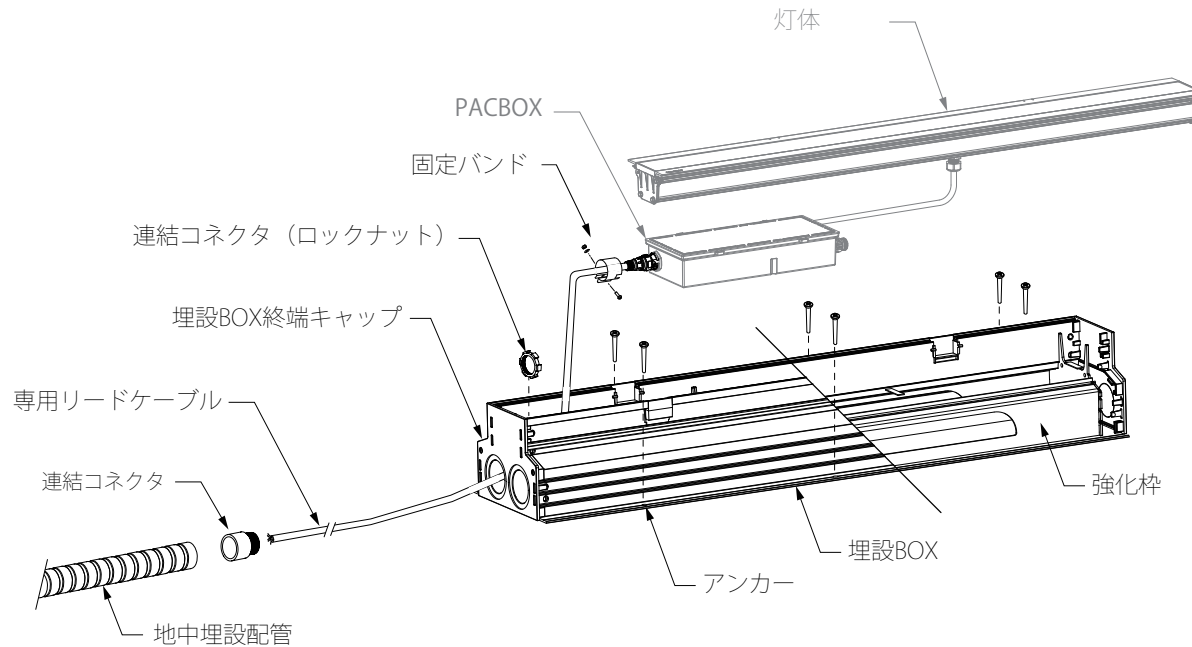
取り付け方法説明書

drawing number 117632

専用リードケーブル 接続例

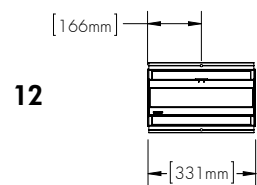
lumenfacade™

Inground
埋設BOXの設置

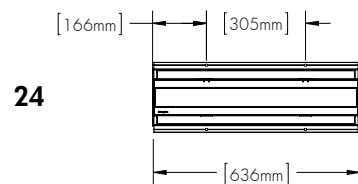


作業を始める前に、全ての部品が揃っているか確認してください

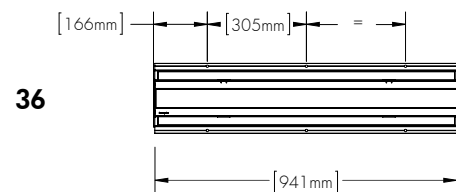
Blockout details and dimensions



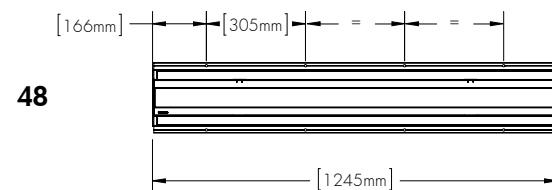
上面図



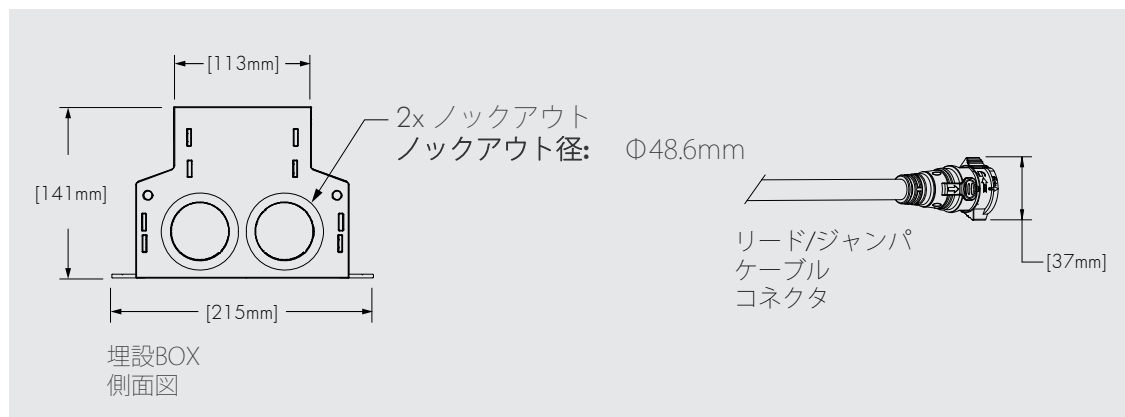
上面図

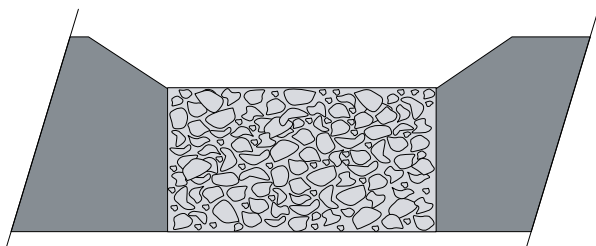


上面図

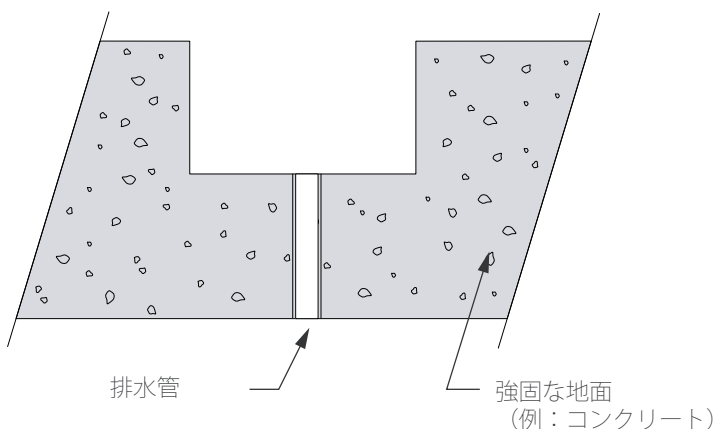


上面図



STEP 1: 下地準備, 排水テスト, 埋設BOXの組立て**1.1 下地準備**

地中が軟弱な場合



地中が強固な場合

**A. 地中が軟弱な場合**

- 埋設BOXの各長さに応じて全体で1000kgの過重に耐える水はけ砂利が必要です。
- 水はけ砂利を使用しない場合は、適切な排水管を設置してください。

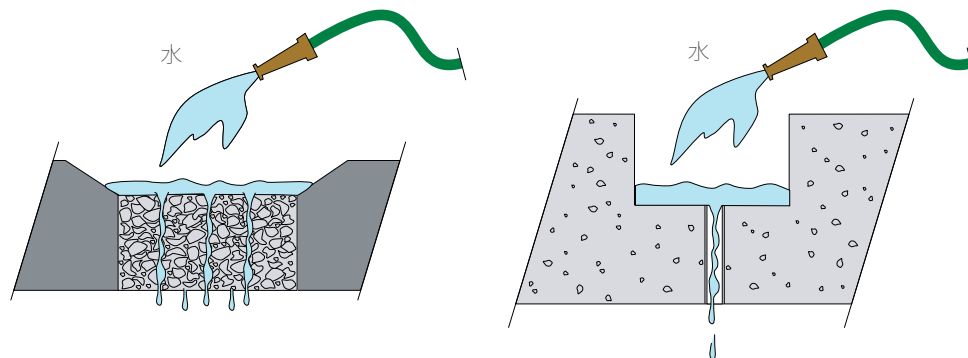
Option B. 地中が強固な場合

- 適切な排水管を設置します。
埋設BOXの各長さに応じて全体で1000kgの過重に耐えるようにしなければなりません。
- アンカーの必要数については、下記表を参照してください。

埋設BOX長さ	1 ft	2 ft	3 ft	4 ft
アンカー数	2	4	6	8

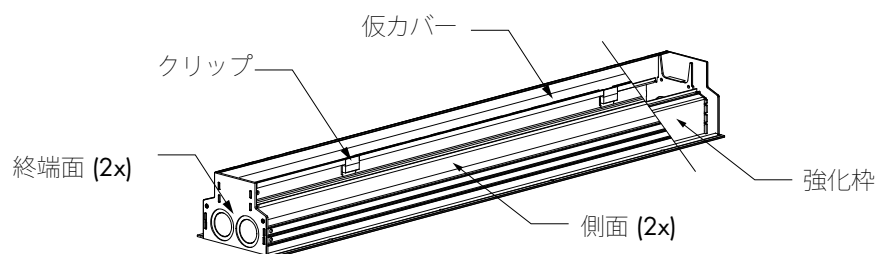
STEP 1: 下地準備, 排水テスト, 埋設BOXの組立て**1.2 排水テスト**

注意
適切な排水ができない場合、保証はいたしかねます。



地中が軟弱な場合

地中が強固な場合

**1.3 埋設BOXの組立て****排水テスト**

- 排水は、埋設BOXの容量に相当する水を30分間で完全に排出する性能が必要です。
- 排水テストは、灯体の設置前に行ってください。

埋設BOX長さ	埋設BOX容量	最低排水効率
1ft	3,533cm ³	0.12L/min
2ft	7,317cm ³	0.24L/min
3ft	11,650cm ³	0.39L/min
4ft	15,984cm ³	0.53L/min

チェック項目

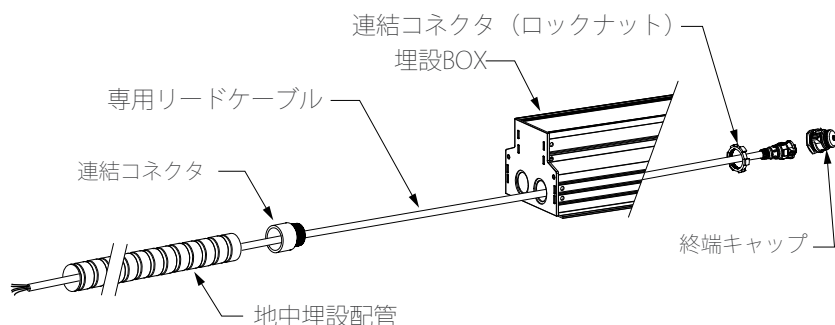
- ☐ 各パーツは正しく組み立てられ、しっかりと固定されています。
- ☐ 仮カバーは所定の位置に、カチッとハマります。
- ☐ 終端面と側面は垂直に接し、それぞれは平行に四角形を構成しています。

STEP 2 : 電気部品の取付け**2.1 地中埋設管とリードケーブル****注意**

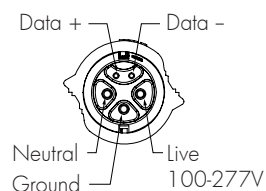
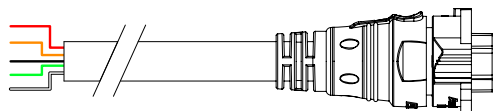
感電事故防止のために、必ず電源を遮断してから行ってください。

**注意**

無許可の施工方法、改造は、保証対象外となります。

**Option A. 専用リードケーブル**

- 埋設BOXのノックアウトを抜いてください。
(次の器具へ連結する場合は、両端を抜いてください)
- 地中埋設配管を施設します。埋設BOXに指定の連結コネクタを用い、仮止めしておきます。
- 地中埋設配管に専用リードケーブルを通します。次の器具までは、専用ジャンパケーブルを通します。埋設BOX内で十分に余裕があるように調整してください。
- 配線を確認してから、テスト通電してください。
- テストが完了したら、接続コネクタを本締めしてください。
- 必要な箇所に、終端キャップが取付けられているか確認してください。

ノックアウト径: $\Phi 48.6\text{mm}$ **IP68 connector. ピン配列**

American Color Code	CE Color Code	USE
Green	Yellow/Green	Ground
Black	Brown	Live 100-277V
White	Blue	Neutral
Red	Black	Data +
Orange	Grey	Data -

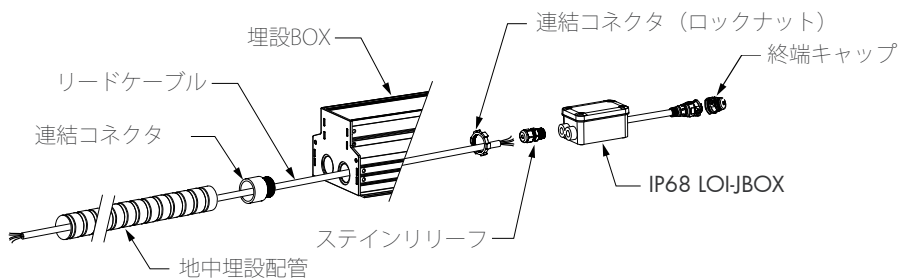
STEP 2 : 電気部品の取付け

2.1 ケーブル接続例 LOI-JBOX リードケーブルオプション



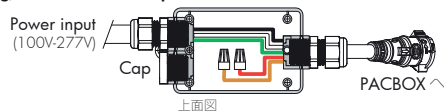
注意

感電事故防止のために、必ず電源を遮断してから行ってください。



IP68 LOI-JBOX 結線図

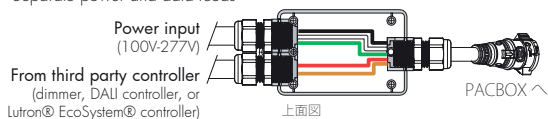
Non-Dimming, Lumentalk control options



American Color Code	CE Color Code	USE
Green	Yellow/Green	Ground
Black	Brown	Live 100-277V
White	Blue	Neutral
Red	Black	Data +
Orange	Grey	Data -

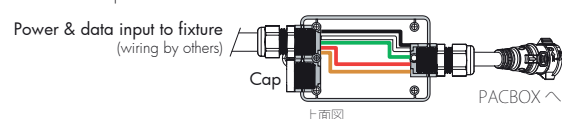
0-10V, DIM/DTW, DALI, Lutron® EcoSystem® control options

Separate power and data feeds



DMX/RDM, DMX/RDM1 control options

Combined power and data feeds

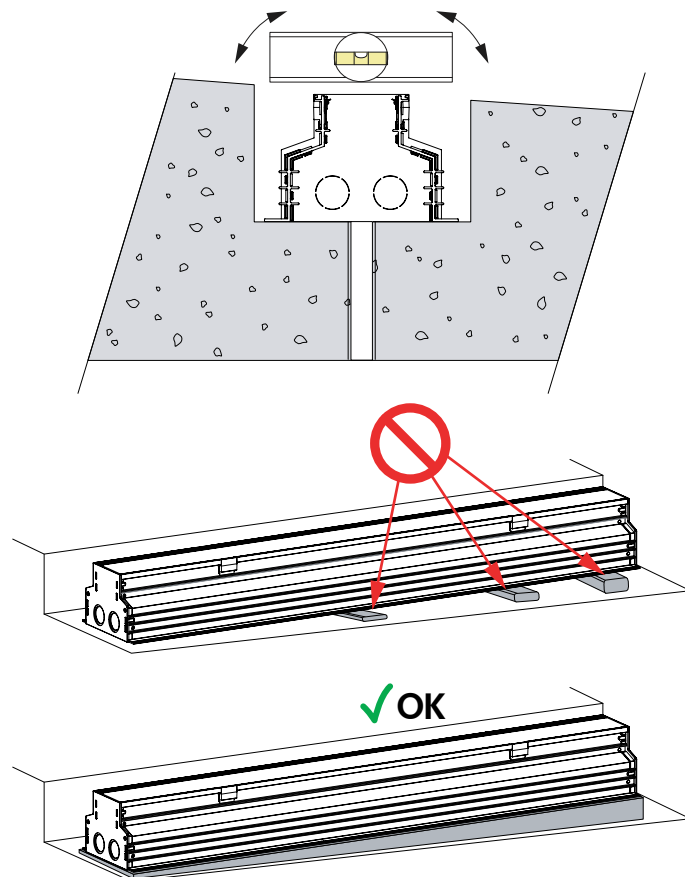


Maximum 32 DMX/RDM enabled fixtures per CBX output.

B. IP68 LOI-JBOX (1ft器具には使用できません)

- 埋設BOXのノックアウトを抜いてください。
(次の器具へ連結する場合は、両端を抜いてください)
- 地中埋設配管を施設します。埋設BOXに指定の連結コネクタを用い、仮止めておきます。
- 地中埋設配管にリードケーブルを通します。次の器具までは、専用ジャンパケーブルを通します。埋設BOX内で十分に余裕があるように調整してください。
- LOI-JBOX 内の結線をします。BOX入口には、ステンリリーフを取付けてください。それぞれのコントロールは、左下の結線図に従って結線してください。
- 電源を投入し、テストを行ってください。
- テストが完了したら、充填剤を注入します。
- LOI-JBOX のフタを、付属のネジ4本で閉めてください。
- 連結コネクタを本締めしてください。
- 使用しない穴は、キャップでふさいでください。

ノックアウト径: $\Phi 48.6\text{mm}$

STEP 3 : 埋設BOXの設置**3.1 水平出し****埋設BOXの調整**

- 埋設BOXを設置箇所に置きます。

- 接地面を水平に固定します。

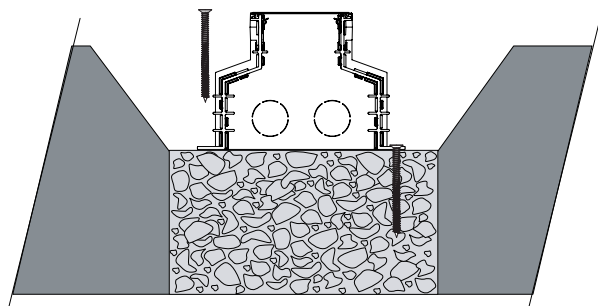
注：傾いて設置すると、配光に影響します。

埋設BOXは左右対称です。
灯体はどちらの向きでも設置できます。

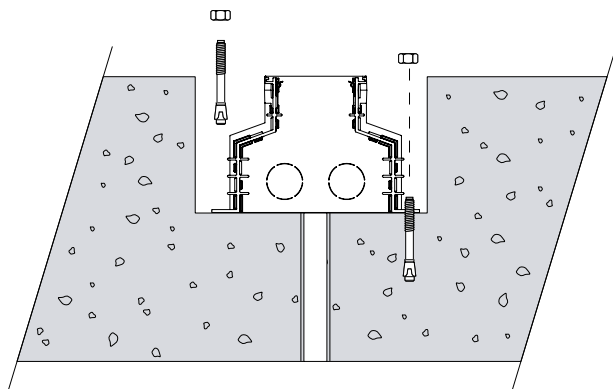


STEP 3 : 埋設BOXの設置**3.2 固定****注意**

地面に応じたアンカーをご使用ください。



地中が軟弱な場合



地中が強固な場合

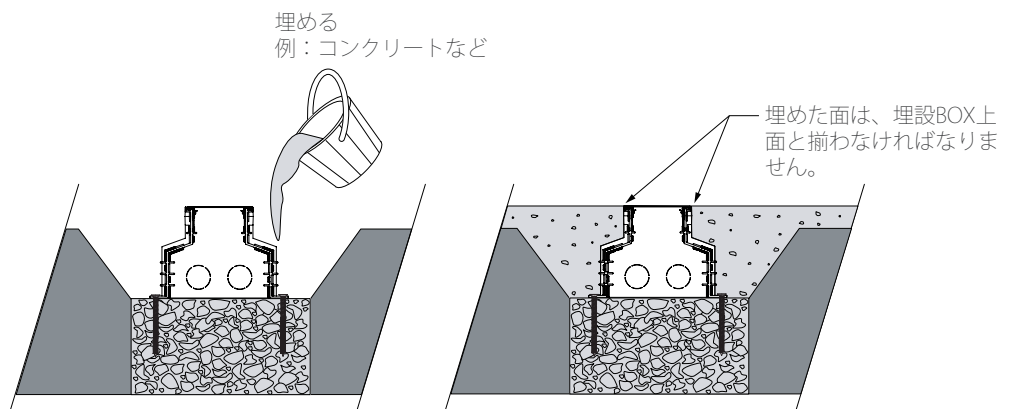
**器具の固定**全てのアンカー穴（Φ7mm）に、アンカーを取付けます。
必要数は、下記表をご参照ください。

埋設BOX長さ	1 ft	2 ft	3 ft	4 ft
アンカー数	2	4	6	8

アンカーは、埋設BOXがずれてしまうのを防ぎます。
地面に応じて適切なものをご使用ください。
次のSTEP以降で調整することはできません。

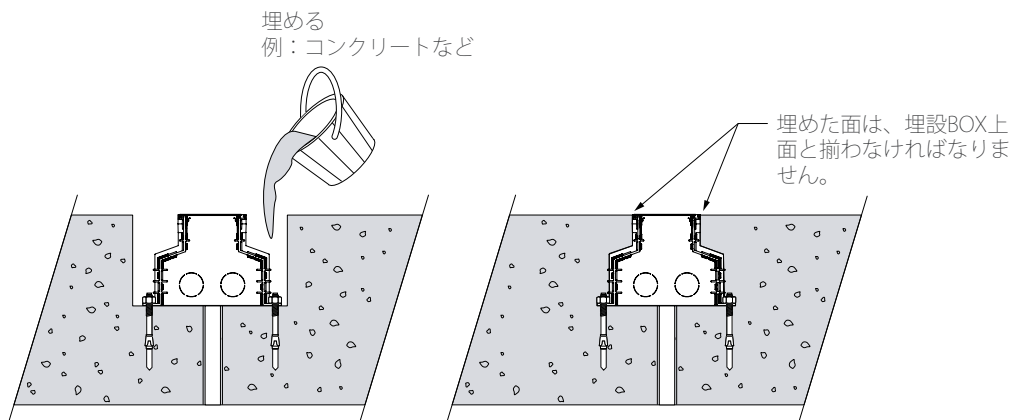
STEP 4 : 設置完了

4. 埋設



埋設

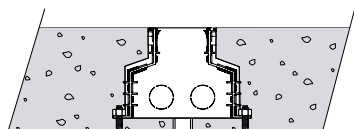
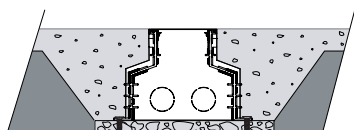
- 埋設ボックスのまわりを埋めます。
- 埋設BOX上部を整え、仮カバーの取り外しを妨げないようにします。



施工ガイド



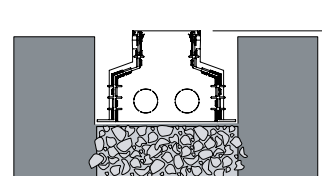
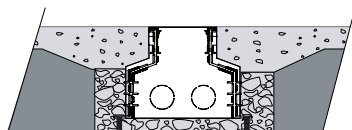
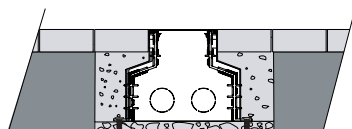
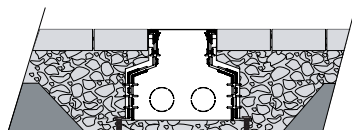
正しい施工
耐荷重 1000kg



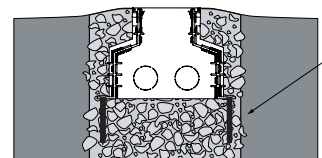
耐荷重 1000kgを満たすには、
埋設BOXの外周すべてをコン
クリートで充てんしなければ
なりません。



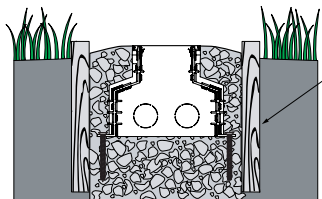
正しい施工
耐荷重 500kg



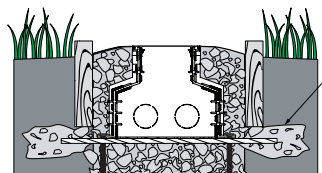
芝生や土に設置
するときは、埋
設BOXをやや上
に出してください。



排水ルートは、
埋設BOXの前後
に必要です。



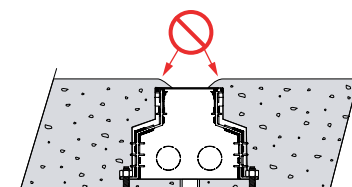
植物がレンズの
上に育つのを防
ぐために、枠を
設置する必要があります。



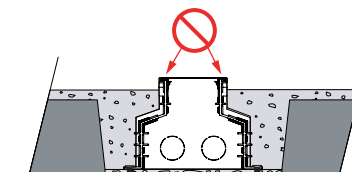
湿地では、埋設
BOXの下に補強
が必要です。



悪い例



埋設BOXと地面は
必ず揃えてください。



埋設BOXと地面は
必ず揃えてください。



注意

⚠ 注意

本製品は設置地域の法令にしたがって取付けてください。

施工説明書に沿わない場合、ケガや死亡につながる恐れがあり、それに対する保証はいたしません。

⚠ 注意

規定の電圧でご使用ください。

⚠ 注意

灯体を決して分解しないでください。無許可で改造や修理を行った場合、保証対象になりません。

⚠ 注意

取扱説明書にしたがって設置しない場合、コネクタや部品が破損する恐れがあります。

⚠ 注意

耐荷重 1000kgを満たすには、埋設BOX外面は、全てコンクリートで満たす必要があります。

⚠ 注意

適切な排水ができていない場合、保証対象となりません。

⚠ 注意

埋設BOX部分の耐熱は、-20℃～50℃です。紫外線も避けてください。

⚠ 注意

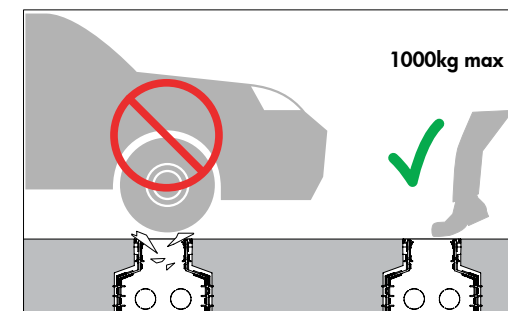
電源線や信号線のケーブルや結線方法は、設置地域の法令にしたがって決定してください。

⚠ 注意

薬品濃度の高い所や、腐食性物質の多い所は、器具の安全性に影響を与える場合もございますので、設置しないでください。

⚠ 注意

耐塩性ではございませんので、海岸より30m以内には設置しないでください。



Sales Offices and Manufacturing Facilities

Corporate Headquarters

1220 Marie-Victorin Blvd.
Longueuil, QC
J4G 2H9 Canada

T 877 937 3003
T 514 937 3003
F 514 937 6289

Boston, United States

10 Post Office Square, Suite 900
Boston, MA
02109 United States

T 877 937 3003
T 617 307 5700
F 617 350 9912

Manchester, United Kingdom

4th Avenue, The Village
Trafford Park, Manchester
M17 1DB United Kingdom

T +44 (0) 161 872 6868
F +44 (0) 161 872 6869

London, United Kingdom

The Leathermarket
11/13 Weston Street
Unit no 13.3.2, London
SE1 3ER United Kingdom

T +44 (0) 2031 765370
F +44 (0) 2031 765377

Vancouver, Canada

9255 - 194th Street
Surrey, BC
V4N 4G1 Canada

T 604 549 9379
F 604 549 9555

Paris, France

19 Vivienne
75002 Paris
France

T +33 (0) 1 40 41 60 10

Florence, Italy

Via della Chiesa, 38
50041 Calenzano (FI)
Italy

T +39 055-541754
F +39 055-5417575

SE Asia Partner

25 Tagore Lane, #03-10
Singapore Godown
787602 Singapore

T +65 6305 7680

